平成 31 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	公債費償還（元金）

所管課	財政課	（企画財政部）

事業の目的

宇陀市が過去に発行した地方債の適正な管理を行う。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	11	公債費
項	1	公債費
目	1	元金
事業	1	元金

根拠条例等	
総合計画	基本計画　６－２－３　健全な財政運営

H31年度事業の概要

（千円）

市債償還金元金	
旧大宇陀	211,898
旧菟田野	136,974
旧榛原	312,599
旧室生	177,812
宇陀市	1,538,909
30年度発行分元金	16,220
計	2,394,412

事業の成果・目標
（これまでの成果 今後の見通し）

発行額を抑制しているため地方債残高は年々減少している。

財源の内訳（単位：千円）

分担金	
使用料	
国　費	
県　費	14,995
市　債	
その他	6,183
一般財源	2,373,234
H31予算額	2,394,412
H30当初予算額	2,371,551
H30現計予算額	2,371,551
増減額	22,861

事　業　の　コ　ス　ト	平成29年度（実績）	平成30年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	2,533,292	2,371,551
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	2,534,892	2,373,151
活動指標名	市民一人あたりの償還額	
活動指標の算式	償還元金／国勢調査人口	
活動指標の実績（見込）	31,105 単位 人	31,105 単位 人
単位当たりコスト（円）	81,495	76,295

特定財源の状況

うだ・アニマルパーク進入路整備事業補助金　14,578千円
広域消防通信システム整備事業補助金　417千円
下水道事業特別会計繰入金　6,183千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
6. 地域力を発揮するまち
2. 健全な行政運営の推進
(7) 公債費の縮減

※「H30当初予算額」欄は、平成30年度6月補正を合算しています。

平成 31 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	公債費償還（利子）

所管課	財政課	（企画財政部）

事業の目的

宇陀市が過去に発行した地方債及び前年度発行見込み分に対する償還額の適正な管理を行う。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	11	公債費
項	1	公債費
目	2	利子
事業	1	利子

根拠条例等	
総合計画	基本計画　６－２－３　健全な財政運営

H31年度事業の概要

（千円）

市債償還金利子	
旧大宇陀	8,782
旧菟田野	6,856
旧榛原	20,637
旧室生	11,385
宇陀市	112,755
据置利子	18,037
一時借入金	1,000
繰替運用利子	2,000
計	181,452

事業の成果・目標
（これまでの成果 今後の見通し）

発行額を抑制しているため地方債残高は年々減少している。

財源の内訳（単位：千円）

分担金	
使用料	
国　費	
県　費	1,131
市　債	
その他	
一般財源	180,321
H31予算額	181,452
H30 当初予算額	217,113
H30 現計予算額	217,113
増減額	▲ 35,661

事　業　の　コ　ス　ト	平成29年度（実績）	平成30年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	224,729	210,170
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	226,329	211,770
活動指標名	市民一人あたりの償還額	
活動指標の算式	償還利子／国勢調査人口	
活動指標の実績（見込）	31,105 単位 人	31,105 単位 人
単位当たりコスト（円）	7,276	6,808

特定財源の状況

うだ・アニマルパーク進入路整備事業補助金　1,119千円
広域消防通信システム整備事業補助金　12千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
6. 地域力を発揮するまち
2. 健全な行政運営の推進
(7) 公債費の縮減

※「H30当初予算額」欄は、平成30年度6月補正を合算しています。